

令和6年度大分県ドローン協議会 研修会（第2回）のご案内

大分県ドローン協議会では、意欲のある県内ドローン関連企業を支援し、ドローン産業を本県における新たな成長分野として育成することを目的に研修会を開催します。

本年度第2回となる研修会では（一財）総合研究奨励会 日本無人機運行管理コンソーシアム（JUTM）事務局次長 中村 裕子 氏を講師にお招きします。中村先生は、航空分野でのイノベーションの成功・失敗に関わる要因研究や、ドローンにおいては、リスク管理やUTMの研究を専門とし、一般社団法人ドローンサービス推進協議会(DSPA)のリスクアセスメント講習会の講師も務めています。

本研修では、自動化の技術がさらに進み市場の拡大が予測されている「ドローン」について、パイロットから事業者へと制度の焦点が移動する傾向が見られる中で、リスク評価やサービスの品質管理などの観点から地域のドローン事業者が今取組むべき事などについてご講演いただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

【中村 裕子 氏のご紹介】

日産自動車株式会社にて新型車の商品企画に携わったのち、2009年から2023年まで、東京大学にて、航空分野におけるイノベーション移行マネジメント研究、リスクマネジメント研究、およびドローンの運航管理研究に従事。一時的に一般財団法人総合研究奨励会に在籍後、2024年3月より東京大学大学院航空宇宙工学専攻にて特任研究員。現在は、m:N（少数人での複数機同時飛行）のドローンの社会実装および液体水素推進システムの社会実装に関わる研究に従事する傍ら、一般財団法人総合研究奨励会・日本無人機運行管理コンソーシアム（JUTM）事務局次長及び一般社団法人日本UAS産業振興協議会（JUIDA）参与も務めている。



開催概要

日時 令和7年1月24日（金） 13:30～14:30

場所 レンブラントホテル大分 2階 久住の間

演題 レベル3.5や4の拡大期において事業者に求められるリスク管理およびサービス品質の管理

講師 （一財）総合研究奨励会 日本無人機運行管理コンソーシアム（JUTM）事務局次長 中村 裕子 氏

なお、本研修会終了後の14:45からの約1時間半、同ホテルの地下1階の会場にて、講師も含めた参加者同士の交流会の場を設ける予定です。デザートなどの軽食や飲み物（アルコールなし）をご用意いたしますので、ぜひ積極的な意見交換等の場としてご利用ください。参加費（1名あたり）は1,000円です。

お申込み方法

以下URL（大分県スマート申請）からお申込み下さい。
（複数名で参加される場合は、必ず代表者がまとめてお申込みください。）
<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/surveys-alias/kensyu2>

お申込み〆切：令和7年1月17日（金） 17:00



左記QRコードからも
お申込みいただけます。
（QRコードは（株）デンソー
ウェブの登録商標です）

お問合せ先

大分県ドローン協議会事務局（大分県商工観光労働部新産業振興室）担当：山崎
TEL：097-506-3273（直通）